

千年園通信 3月号



一緒に考えてみよう



今回は 目標 11 住み続けられるまちづくりを

SDGs (エスディーゼーズ) とは

「持続可能な開発目標」という意味の英語を略したもので、国連で決められた2030年までに目指すべき17の目標からなっています。今だけではなく、ずっと続けて、将来の世代のために今の生活をより良くしていくための目標です。

11 住み続けられるまちづくりを



すべての人が安全で住みやすい家や、水や電気など必要なサービスを得られるまちや地域社会にすることを目指しています。

子どもやお年寄りなどの弱い立場の人にとっても安全で使いやすく、災害に強い場所にする、大気汚染や廃棄物を管理することもかかっています。

千年園でも、これら17の目標を考え取組んでいます。

次回は 12 「つくる責任 つかう責任」です。

楽しく食べて 楽しく学ぼう みんなの食堂 おいでえーる



お知らせ

2月の「みんなの食堂」おいでえーるは新型コロナウイルス感染拡大の影響でお休みとさせていただきます。

詳しくはホームページにてご確認できます。ご不明な点につきましては、遠慮なくお問い合わせください。

お問合せ 0172-87-4888 担当 井澤



新型コロナウイルス感染対策について

当園での活動に関しては、当法人の「新型コロナウイルス感染防止に向けた行動指針」に基づき活動等を行い、感染防止に努めます。活動などでご来園される皆様も感染対策にご理解と協力をお願い致します。

雪燈籠

今年は雪が多く、毎日の雪かきが大変な日が続いていました。

千年園では、毎年陸上自衛隊弘前駐屯地の曹友会の皆様が利用者の方に楽しんでいただきたいと、中庭に雪燈籠を作っていただいていたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、今年は中止となってしまいました。



毎年楽しみにしていた利用者様に少しでも喜んでいただこうと、職員が手作り雪燈籠を製作しました。「千年園雪燈籠まつり」は室内からでも見学でき、利用者の皆様は、日の光の風間と、灯りが燈った夜と雪燈籠を楽しまれていたようでした。

ボランティア募集

様々な活動の際に活躍していただけるボランティアの方を募集しています。例えば、「空き農地活用」の際の農業指導や「昔の遊びを伝える」レクリエーション、「行事の際のお手伝い」など、空いた時間や特技を活かし活躍していただけます。また、ボランティアに関する講習会なども定期的に行います。興味のある方は是非参加してみませんか。詳しくは、お問い合わせください。

相談支援事業所ちとせからのお知らせ

「相談支援事業所ちとせ」では、障害者総合支援法に基づいて、あなたの生活を支えるための様々な相談を行っています。「こんな生活してみたい」「少し手伝いをしてほしい」と思っている、どのようにすればいいかわからない方や不安な方は是非ご相談ください。

車いす無料貸し出しサービス



いすくる isuku → ru

お問合せはこちら
相談支援事業所 ちとせ
住所：弘前市原ケ平字山中39-1
電話：0172-87-4888
(土日祝を除く 9:00~17:00まで)
担当：相談支援専門員 櫻井

3月の予定

クラブ活動

- 5日 書道
- 12日 コーラス
- 19日 手芸

行事

- 3日 ひな祭り
- 8日 お出汁の日
- 14日 ホワイトデー
- 28日 東北味めぐり



3月の事務のお休みについて

以下の日については事務がお休みとなっています。領収書発行や一部事務手続き等ができない場合もございますので、ご来園の際はあらかじめご確認ください。ご不便をおかけいたしますがご理解のほどお願い致します。

- 5日 6日 12日 13日 19日
- 20日 21日 26日 27日

行事やクラブ活動、その他施設利用等について、ご不明な点はお問合せ下さい。詳しくは、ホームページもご覧ください。



発行

社会福祉法人千年会
障害者支援施設 千年園・相談支援事業所 ちとせ

住所 弘前市原ケ平字山中39-1 電話 0172-87-4888
担当 相談支援事業所 ちとせ
相談支援専門員 櫻井

青森県医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了